

## かしいかえん跡地と香住丘の未来ワークショップ・アンケート②

### (テーマ別)

※本資料は、アンケートの自由記述内容をもとに、年代・性別を考慮せず、記載内容の趣旨が近いものを統合し、テーマ別に整理したものです。個々の表現は要約・再構成しています。

#### ① 歴史を知れたことへの評価・学び

- ・香椎花園や香住丘の成り立ち、地域の歴史を初めて知り、非常に勉強になったという声が多く見られた。
- ・太田清蔵氏、西鉄、渡辺興八郎氏など、これまで知らなかった人物や出来事に驚きがあったという意見があった。
- ・長年地域に住んでいる人から聞く昔話が特に印象に残ったという感想が多かった。

#### ② 「かしいかえん」の名前・記憶を残したいという意向

- ・「かしいかえん」「香椎花園」という名称を残してほしいという意見が多数あった。
- ・駅名やモニュメント、象徴的な施設など、何らかの形で記憶を継承すべきだという声が見られた。
- ・多くの人にとって思い出のある場所であり、完全に消してしまうのは惜しいという認識が共有されていた。

#### ③ 跡地は地域のための場所であってほしいという考え

- ・商業施設中心の開発には否定的な意見が多かった。
- ・地域住民が日常的に利用できる場所にしてほしいという声が目立った。
- ・子どもから高齢者まで、多世代が集い、交流できる公共性の高い場所が望まれている。

#### ④ 学校・教育施設への期待

- ・小学校や中学校の新設、分離新設を期待する声が多く見られた。
- ・校舎を子どもだけでなく、高齢者や地域住民も利用できる複合施設にしてほしいという意見があった。
- ・文教地区としてふさわしい土地利用を望む声強い。

#### ⑤ 自然・公園・憩いの場への要望

- ・自然をできるだけ残してほしいという意見が多かった。
- ・公園、緑地、広場、ミニ公園など、憩いの場としての活用が望まれている。
- ・散策や気軽な滞在ができる、開かれた空間を求める声が見られた。

## ⑥ スポーツ・多目的利用の可能性

- ・サッカー場や球場跡の活用など、スポーツ施設への期待が一部に見られた。
- ・パークゴルフ場の復活を望む意見もあった。
- ・イベント時の開放など、多目的に使える場所としての活用が期待されている。

## ⑦ 交通・インフラ・防災への懸念

- ・周辺道路の狭さや、開発による交通量増加を懸念する声があった。
- ・バスなど公共交通との連動を求める意見が見られた。
- ・防災拠点や一時避難所としての活用を期待する声もあった。

## ⑧ 住民参加・対話プロセスへの評価

- ・ワークショップに参加して良かった、時間があっという間だったという感想が多かった。
- ・多世代・多様な立場の人と対話できたことを評価する声があった。
- ・今後も住民の意見を聞きながら進めてほしいという要望が見られた。